

諸情勢によりイベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページをご覧ください。

ホームページ : <https://www.kahaku.go.jp>

特別展「古代DNA—日本人のきた道—」
 遺跡から発掘された古代の人々の骨に残るごく僅かなDNAを解析し、人類の足跡をたどる古代DNA研究。近年では技術の発展とともに飛躍的な進化を遂げ、ホモ・サピエンスの歩んできた道のりが従来想像されていたよりもはるかに複雑であったことが分かってきました。本展では、日本各地の古人骨や考古資料、高精細の古人頭骨CG映像などによって、最新の研究で見えてきた通かな日本人のきた道と、集団の歴史が語る未来へのメッセージを伝えます。

【会場】地球館特別展示室
 【開催期間】2025年3月15日(土)～6月15日(日)
 ※会期等は変更となる場合がございます。
 【料金】特別展料金が必要です。
 【主催】国立科学博物館、NHK、NHKプロモーション、東京新聞

【公式サイト】<https://ancientdna2025.jp>
 【お問合せ】ハローダイヤル050-5541-8600
 ※開館時間、休館日、入場料、入場方法等の詳細は決定次第、公式サイトでお知らせします。

企画展「自然教育園のカワセミ ～今も昔も売れっ子スター～」
 カワセミはその美しさから私たちを魅了し、本種をモチーフとした絵画や俳句などの芸術作品も多く生み出されています。本展では、このカワセミについて、文化芸術など日本人へのかわかりという視点から紹介します。

【会場】自然教育園 展示ホール
 【開催期間】2025年1月11日(土)～2月24日(月・振休)
 【料金】入園料のみをご覧ください。
 【主催】国立科学博物館附属自然教育園 株式会社 カンゼン

YouTube かはくチャンネル
 動画シリーズ「かはくのいろは」番外編を公開！
 「かはくのいろは」新シリーズとして、全国の科学に関連した博物館を紹介していきます！記念すべき第1弾は、「千葉市科学館」です。体験型展示満載の科学館を全力で楽しんできました！
 全国博物館探訪！
 【千葉市科学館編】

ぜひご覧ください！

◀これまでの動画視聴はこちらから
 YouTube かはくチャンネル
<https://www.youtube.com/user/NMNSTOKYO> 番外編【出張】全国博物館探訪 千葉市科学館に行ってきました。】

下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食黒船寺

TEL: 3837-1617
 営業時間: 11:30～22:45
 (ラストオーダー: 22:00 上野ABAB前 年中無休) ハヤシライス ¥1,470

上野公園前
あんみつみはし

上野本店 03-3831-0384
 アトレ上野店・バルコヤ上野店・松坂屋上野店

科学のどぴら65 新版 待望の名著パワーアップ復刊！

鳥はなぜ集まる？
 群れの行動生態学

上田恵介 著 (日本野鳥の会 会長)
 B6判 240ページ 定価1,980円

「観察」が「探求」に変わる1冊！ 東京化学同人

企画展 小惑星からのサンプルリターン—「はやぶさ」と「はやぶさ2」、そして「MMX」へ—
 JAXAの小惑星探査機「はやぶさ」と「はやぶさ2」が小惑星イトカワとリュウグウのサンプルを持ち帰り、次いでNASAも小惑星ベヌーのサンプルを持ち帰りました。そこで、世界で初めて3つの小惑星のサンプルを同時に一般公開します。また、運用日誌などの関連資料を展示すると共に、次の火星衛星探査計画「MMX」について紹介します。

【会場】地球館2階 常設展示室内
 【開催期間】2024年12月17日(火)～2025年1月13日(月・祝)
 【料金】常設展示入館料のみをご覧ください。
 【主催】国立科学博物館

企画展「フィールドとつながる絵本原画展」草木の実
 自分で動くことができない草や木には、種子(タネ)や実の時期に、食べられたり、くっついたり、遠くへ移動するための様々な工夫があります。そんな草木の実の特徴的な姿を、美しい絵本原画で紹介し、園内での観察も楽しめる「草木の実マップ」も配布します。どうぞお楽しみに。

【会場】自然教育園 展示ホール
 【開催期間】2024年11月9日(土)～12月27日(金)
 【料金】入園料のみをご覧ください。
 【主催】国立科学博物館附属自然教育園 株式会社 少年写真新聞社

「今号のレギュラー展示」 冬は鳥の観察シーズン 附属自然教育園

10月も半ばを過ぎた頃、自然教育園には徐々に冬鳥が訪れます。ジョウビタキ、シロハラ、ツグミなどの渡り鳥のほか、夏に日本各地で繁殖して低地に下りてきたモズ、ウグイス、アオジ、ルリビタキ、シメなども加わり、1年で一番多くの種類の野鳥が見られる季節が到来します。実をつけた木の枝や、草の実が落ちた地面は、多くの野鳥が集まり、観察スポットとなります。さらに、この時期の森は、落葉樹の葉が落ちて見通しがよくなり、野鳥もよく観察できるため、ハードウォッチングに最適です。シジュウカラ、ヤマガタ、エナガ、コガラなど様々な種類の野鳥が入り混じって群れをなす「混群」は、冬ならではの光景です。晴れた空を見上げれば、春から夏にかけて園内で繁殖したオオタカをはじめ、ノスリやハイタカなどの猛禽類が飛び姿が見られ、水辺ではカワセミの姿にも出会うでしょう。



ひそかな見学ポイント！

「シモバシラ」「雪景色」

シモバシラという名の植物をご存知ですか。9～10月頃に白い花を咲かせるシソ科の植物です。初冬に氷点下になると、枯れた茎の中の水分が凍り、茎の表皮を破りまるで霜柱のような氷の結晶ができ、これが名前の由来となっています。雪には解けてしまうため、朝一番のご来園をお勧めします。また、冬のお楽しみといえば、めったに見られない雪景色。一面真っ白なようなん池や水生植物園の風景は美しい別世界です。園路は舗装されておらず、解けた雪で足元がぬかるむことが多いので、是非長靴を準備してお越しください。

シモバシラの氷柱 雪のひょうたん池

かはくのモノ語りワゴン

かはくのモノ語りワゴン プログラム一覧
 実施期間: 2024/9/18(水)～2024/12/15(日)

日本館 3F南翼	ウナギの一生	地球館 3F	オスの鳥はおしゃれ？	日本館 3F南翼	ココ？きのこ？ そうか！地衣類だ！	地球館 3F	だます眼と見破る目
日本館 3F北翼	アンモナイトって何？	地球館 2F	かんたん計算のひみつ道具 見てもわかる？ きのこの分類	日本館 3F北翼	アタハススキリュウのはなし	地球館 3F	ファラデーの大発見！
日本館 2F南翼	カタツムリのはなし	地球館 1F	たまごくらべ	日本館 2F南翼	押葉のスズメ	地球館 1F	水の中をたどる宝石
日本館 2F北翼	身近な作物はどうやってできた？	地球館 3F	脳から見るヒトの進化	日本館 2F北翼	骨からわかること	地球館 81F	鳥は恐竜そのものだ！ ～後ろあし編～
日本館 1F南翼	日本館のナゾに挑戦！	地球館 2F	べんりせオライト	日本館 1F南翼	星空を回す天球儀	地球館 92F	先カンブリア時代の化石群
		地球館 3F				地球館 93F	隕石からわかること

※都合により実施しないプログラムがあります。

マンスリーサポーター募集開始！

昨年のクラウドファンディングに多くの賛同の声をありがとうございましたを受け、2024年4月1日より、当館のマンスリーサポーターの募集を開始いたしました。科博にある500万点の「地球の宝」を守りつづける仲間、皆さまも加わりませんか？ 研究者インタビューやスペシャルエッセイ等、オンラインで楽しめる返礼を多数ご用意しております。
<https://readyfor.jp/projects/kahaku-supporter>

詳細はこちら

博物館活動をご支援ください！〈賛助会員募集中〉

●青少年の自然科学への興味・関心の向上 ●地域博物館等と連携 ●標本・資料の製作、購入、保存、修復に会費を活用しています。詳しくはホームページ「賛助会員入会のご案内」をご覧ください。
<https://www.kahaku.go.jp/about/donation/patronage/>
 お問合せ: 独立行政法人国立科学博物館 賛助会担当 TEL: 03-3822-0111(月～金)
 メールアドレス: saniyo@kahaku.go.jp

milsil 自然と科学の情報誌 [ミルシル]

ミュージアムショップで発売中！ 定期購読も受け付けています。Amazonでは、電子書籍も販売しています。

友の会・リピーターズパス・みどりのパス各会員募集中！

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しみたい方のための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階会の会カウンターにお問い合わせください。詳細は当館HPをご確認ください。 TEL: 03-5814-9859(休館日を除く)
<https://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html>

科博メールマガジン配信中！

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎月、第2、第4木曜日午後です。登録方法: ホームページの登録フォームからご登録ください。
<https://www.kahaku.go.jp/userguide/mailmagazine/index.html>

国立科学博物館 基本情報

<p>【上野本館】 所在地: 台東区上野公園7-20 常設展示: 一般・大学生630円(510円) ()内は20名以上の団体 高校生以下および65歳以上は無料 開館時間: 9:00～17:00(入館は16:30まで) ※開館時間を延長する場合があります。 休館日: 毎週月曜日 (月曜日が祝休日の場合は翌火曜日)</p>	<p>【自然教育園】 所在地: 港区白金台5-21-5 入園料: 一般・大学生320円 高校生以下および65歳以上は無料 開園時間: 9月1日～3月31日 9:00～16:30(入園は16:00まで) 休園日: 毎週月曜日 (月曜日が祝休日の場合は翌火曜日) 祝日の翌日 (ただし、土・日の場合は開園)</p>	<p>【筑波実験植物園】 所在地: つくば市天久保4-1-1 入園料: 一般・大学生320円(250円) ()内は20名以上の団体 高校生以下および65歳以上は無料 開園時間: 9:00～16:30(入園は16:00まで) 休園日: 毎週月曜日(祝日・休日の場合は開園) 祝日・休日の翌日(土曜・日曜日の場合は開園)</p>
---	--	---

※12月23日(月)は臨時閉館日です。 ※最新情報はホームページをご確認ください。

※12月2日(月)、12月9日(月)は臨時閉園日です。 ※最新情報はホームページをご確認ください。

※最新情報はホームページをご確認ください。

国立科学博物館のホームページは → <https://www.kahaku.go.jp>

レストラン&カフェのご紹介

国立科学博物館内
 ・レストラン サロン
 ・カジュアルレストラン ミューズ
 ・カフェ カフェアート

東京都美術館内
 ・レストラン サロン
 ・カフェ カフェアート

東京文化会館内
 ・レストランフォレストイーク
 ・カフェ café HIBIKI

左野精養軒
 創業 明治5年
 営業日・営業時間はお問合せ下さい

2024年11月 発行: 独立行政法人国立科学博物館

kahaku event 12月号

国立科学博物館イベント情報 December 2024

普段はなかなか触れることができない化石や標本など展示に関連した「モノ」を通じて、展示の理解を深めるイベントを紹介します。

開館日: 10:00、11:00、13:00、14:00から30分間実施、各展示フロアにお越しください(1回5分程度)。

★当日の実施プログラムは館内掲示にてご確認ください。

特別展「鳥 ～ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統～」

生態系において重要な位置を占める鳥類。科博初の鳥類をテーマとした特別展「鳥」では、鳥の起源とその進化の過程を紹介し、さらに、ゲノム解析による最新研究で解き明かされた進化系統仮説にもとづき、貴重な鳥標本を数多く展示します。言語能力や多様なつがい関係など、23のテーマで「鳥のひみつ」も詳しく解説します。

【会場】地球館特別展示室
 【会期】2024(令和6)年11月2日(土)～2025(令和7)年2月24日(月・休)
 ※会期等は変更となる場合がございます。

【料金】特別展料金が必要です。
 【主催】国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京

【公式サイト】<https://toriten.exhn.jp/>
 【お問合せ】ハローダイヤル050-5541-8600
 ※開館時間、休館日、入場料、入場方法等の詳細は公式サイトをご覧ください。

企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」

貝類は、多くの貝塚に示されるように先史時代から人類の生活を支えてきました。そして、現代においてもなおさまざまな形で人々の生活や文化を彩り続けています。それは無脊椎動物の1グループである貝類の生物学的な特性や多様性と関係しています。本展をきっかけに、奥深いシェル・ワールドに足を踏み入れてみませんか？

【会場】日本館1階企画展示室、中央ホール
 【開催期間】2024(令和6)年11月26日(火)～2025(令和7)年3月2日(日)
 ※会期等は変更となる場合がございます。

【料金】常設展示入館料のみをご覧ください。
 【主催】国立科学博物館

※常設展示の開館時間等については、裏面基本情報をご参照ください。特別展の入場料金の詳細についてはホームページ等でご確認ください。

Calendar grid showing days of the month from 1 to 31, with days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土, 日) indicated.

Event schedule for December and January, listing dates and titles such as '特別展「鳥 〜ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統〜」' and '企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」'.

12月と1月に行われる展示やイベントについてお知らせします。

諸情勢により、イベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページをご覧ください。

天文に興味がある方はこちらの講座はいかが？

夜天体観望公開 (筑波)
1 上野本館：夜天体観望公開
日時：12/20(金) 18:30~20:00(晴天時)

夜天体観望公開(筑波)

3 筑波：夜天体観望公開 (毎月第2金曜に実施)
50cmの反射望遠鏡で季節の天体を観望します。

夜天体観望公開(筑波)

2 筑波：夜天体観望公開 (毎月第2金曜に実施)
50cmの反射望遠鏡で季節の天体を観望します。

天文普及講演会

4 企画展「小惑星からのサンプルリターン」特別講演会
(1) はやぶさ2の52億キロの旅を振り返る

天文普及講演会
5 天文ニュース解説
日時：1/18(土)14:00~15:30
会場：上野本館(日本館2階講堂)

化学や物理の実験や講座はこちら

化学実験講座
6 鉄化合物によって促進される油脂の酸化
魚介類に含まれる鉄(III)イオンを含む触媒を用いて、アマニ油とゴマ油の酸素酸化の実験を行います。

自然についていろいろ聞いてみよう

9 冬の都市緑地 野鳥観察会
都市緑地の鳥について皇居で研究してきた講師の話を聞きながら自然教育園の鳥を観察します。

楽しい化学の実験室
7 身の回りの色を調べてみよう
絵の具を混ぜるとさまざまな色を作れます。逆に、どうすれば混ぜた色を元に戻せるでしょうか。

科学史講座

8 「夜国」—科学知識と想像力
江戸時代の世界地図には奇妙な名前が載っています。その由来は？

自然観察会

9 冬の都市緑地 野鳥観察会
都市緑地の鳥について皇居で研究してきた講師の話を聞きながら自然教育園の鳥を観察します。

筑波実験植物園で行うイベント
植物園研究最前線
10 カンアオイからひもとく植物多様性の科学
日本に50種近い固有種が分布するカンアオイの仲間には、植物多様性研究のエッセンスが詰まっています。

第3土曜日はクラフトDAY

11 落ち葉アート
植物を使って工作しよう！
日時：12/21(土) 10:00~12:00, 13:30~15:30

自然教育園で行うイベント

都市森トーク
18 都市森トーク
「都市の緑」ってなんだろう？研究者と一緒に考えてみましょう。

自然史セミナー
14 東京から出土した文化財としての人骨
東京都の遺跡から、縄文時代から江戸時代にかけての人骨が数多く発見されています。

自然観察指導者研修

16 冬の観察ポイント
自然教育園内や身近な環境のもとで自然観察を行う際のポイント・考え方を解説し、指導力のアップを目指します。

WEBによるお申し込み

当館HP(ホームページ)内のイベント申込フォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

国立科学博物館 公式SNSはこちら
上野本館の情報を中心に、科博の「今」をお届けしています。ぜひご覧ください！

データ無料配布
国立科学博物館 2024年 オリジナルカレンダー
2024年オリジナルカレンダーをデータにてダウンロードいただけます。

おうちで体験! かがくVR
ご自宅でも国立科学博物館のコンテンツをお楽しみいただけるよう、当館の展示室や外観を高画質の画像で撮影し、3Dビュー+VR映像で公開しています。

今号の表紙: 「イロハモミジの紅葉をバックにしたカワセミ」
カワセミは、自然教育園のある港区ではほぼ1年中見られる野鳥です。春から夏にかけては園内で求愛給餌などの繁殖行動を行うこともしばしばですが、冬の間はもっぱら餌を目当てに池を訪れます。